

留 学 報 告 書

作成日:2018年3月31日

所属学部／研究科・学科／専攻	国際日本学部/国際日本学科
留学先国	アメリカ
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: オローニカレッジ 現地言語: Ohlone College
留学期間	2017年8月～2017年12月
留学した時の学年	2年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	1年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2017年12月27日
明治大学卒業予定年	2020年3月

留学費用項目	現地通貨 (ドル)	円	備考
プログラム費用	9,900	1,051,800 円	
保険料	443	47,140 円	
授業料		円	
宿舍費		円	
生活費	400	45,000 円	
食費	100	10,600 円	
渡航旅費	2,800	300,000 円	
その他		円	
合計	13,643	1,454,540 円	

滞在形態関連	
1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舎など)	
ホームステイ	
2)滞在費	
5,293,50ドル	
3)部屋の形態	
<input type="checkbox"/> 個室 OR <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数)	
4)設備について	
<input checked="" type="checkbox"/> 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 水道 <input checked="" type="checkbox"/> ガス <input checked="" type="checkbox"/> 給湯 <input checked="" type="checkbox"/> シャワー <input checked="" type="checkbox"/> 風呂(浴槽) <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> エアコン <input checked="" type="checkbox"/> キッチン <input checked="" type="checkbox"/> インターネット環境 <input type="checkbox"/> 食堂 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> その他()	
5)住居を探した方法:	
大学が提携しているホームステイのサイトから選んだ。	
6)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)	
家族がみんな優しい人で暮らしやすかったし、またご飯も日本人に合うものでよかった。ホームステイする際には、自分から積極的に家族に話しかけた方がよい。	

現地情報	
1)現地で病院にかかったことはありますか? 大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか?	
<input checked="" type="checkbox"/> 利用する機会が無かった <input type="checkbox"/> 利用した:	
2)保険について。現地の医療保険に加入しましたか?	
<input type="checkbox"/> した() <input checked="" type="checkbox"/> しなかった	
3)留学前後での予防接種の必要の有無	
<input type="checkbox"/> 有() <input checked="" type="checkbox"/> 無	
4)学内外で問題があったときは誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか?	
留学担当の先生。	
5)現地の治安はどうでしたか? また現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか? 実際に窃盗等を含む犯罪に巻き込まれた場合、どのように対処しましたか?	
まあまあ。インターネットで調べたり、現地の人から聞いたりして、危ない場所には行かないようにした。	
6)パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか? (例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWiFi接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)	
難なく利用できた。	
7)現地での資金調達はどうに行いましたか?(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)	
クレジットカードと併用していた。	
8)利便性、買い物はどうでしたか? また現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば入力してください。	
1つ1つのスーパーまでの距離が遠い。思っていたよりも、交通費で料金が取られることを想定しておくべき。	
9)授業料の支払方法、支払時期等について入力してください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った、渡航前に留学先大学から指示があった、渡航後のオリエンテーションで支払いに関する案内があった等)	
渡航前にクレジットカードで支払った。	
10)その他、生活等に関して参考となる事項を入力してください。	
外食するとなるとかなり費用がかかるため、慣れてきた場合は自炊をするべき。	

渡航について

1)ビザについて。ビザの種類を入力してください。
ビザの種類(F-1・J-1 など): F-1
2)取得方法、提出書類、取得手続きにあたっての注意点等。
パスポート、高校の成績証明書、残高証明書など
3)手続きに要した日数(提出書類の取得からビザ取得まで)
約 30 日
4)出国と帰国の日付を入力してください。(西暦で入力)
出国: 2017年8月6日
帰国: 2017年12月27日
5)経路を入力してください。(例:成田→シカゴ→ニューヨーク→シカゴ→成田)
羽田→仁川→サンフランシスコ→ニューヨーク→羽田
6)現地での出迎え
<input checked="" type="checkbox"/> 有 (ホストファミリー) <input type="checkbox"/> 無
7)到着後オリエンテーションの実施状況・期間・内容
到着1週間後にオリエンテーションあり

卒業後の進路について

1)留学を通して生じた、今後の進路についての考えについて教えてください。
海外と関わる機会の多い企業を望むようになった。
2)留学前の単位取得や就職活動に対して工夫した点
留学前の対策として、英語で受ける授業を増やした。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
14 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人々へのアドバイスも含めて入力して下さい。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語訳):
Fundamentals of Composition	英語ライティング
科目設置学部・研究科	
履修期間	<input checked="" type="checkbox"/> Fall <input type="checkbox"/> Winter <input type="checkbox"/> Spring
現地での単位数	(4)単位
本学での単位認定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他
授業時間数	1週間に105分が2回
担当教授	Kawasaki-hull
授業内容	ライティングの基礎
試験・課題など	ライティング
感想を自由に述べて下さい	英文でのレポートを書く際の細かいルールを把握することができた。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語訳):
---------------------	------------------

Developmental Reading		英語リーディング
科目設置学部・研究科		
履修期間	<input checked="" type="checkbox"/> Fall <input type="checkbox"/> Winter <input type="checkbox"/> Spring	
現地での単位数	(4)単位	
本学での単位認定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)	
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他	
授業時間数	1週間に105分が2回	
担当教授	Rakesh Swamy	
授業内容	リーディング	
試験・課題など	課題図書1冊、週に1回単語テスト	
感想を自由に述べて下さい	文章を読む量が多かったため、読解力が上がった。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語訳):
Intercultural Communication		相互文化コミュニケーション
科目設置学部・研究科		
履修期間	<input checked="" type="checkbox"/> Fall <input type="checkbox"/> Winter <input type="checkbox"/> Spring	
現地での単位数	(3)単位	
本学での単位認定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)	
授業形態	<input type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他	
授業時間数	1週間に105分が2回	
担当教授	Brenda Ahnholz	
授業内容	異文化における問題をディスカッション、クラス内発表など	
試験・課題など	プレゼンテーション	
感想を自由に述べて下さい	受けた授業の中で一番現地の生徒と話す機会が多かった。現地の人種問題について詳しく知ることができた。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語訳):
History of Rock and Roll Since 1970		1970年代のロックの歴史
科目設置学部・研究科		
履修期間	<input checked="" type="checkbox"/> Fall <input type="checkbox"/> Winter <input type="checkbox"/> Spring	
現地での単位数	(3)単位	
本学での単位認定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)	
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他	
授業時間数	1週間に105分が2回	
担当教授	Tim Roberts	
授業内容	ロックの歴史について	
試験・課題など	小テストが月に1回ほど	
感想を自由に述べて下さい	西洋の音楽が好きのため、面白かった。	

留学に関するタイムチャート

2016年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	TOEFL iBT1回目受験
10月～12月	TOEFL iBT2回目受験 留学申し込み、留学面接
2017年 1月～3月	留学必要書類提出
4月～7月	ビザ取得、海外保険取得、ホームステイ先確定
8月～9月	留学開始
10月～12月	留学終了
2018年 1月～3月	留学単位認定申請
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	

留学体験記

留学しようと決めた理由	最初に留学したいと思ったきっかけは、中学3年生の時のハワイへの修学旅行です。現地の人と話す機会が何度かありましたが、そのときは上手く英語を話すことができなかったため、絶対にうまく話せるようになりたいと思い、大学受験の際には国際系の学部を志望するようになりました。また、私が高校生のときに父親が中国に単身赴任をしていて、その関係で何度か中国に行ったことがあり、父親のように海外に滞在してみたいと思いました。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	留学のために私が一番準備をしたと思うのが、英語力に関してです。留学前までは自分の英語力に自信がなく、行ってすぐに現地の人と話せるようにはならないと思いました。そのため、大学の授業で、英語で受ける授業をなるべく多く取るようにしました。また、しておけば良かったと思うことは、留学を経験した人の話をもっと聞いたり、留学体験記を見たりすることです。実際に留学してからどのような困難があるか、何を事前におくかなどを知っておくべきだと思いました。
留学中に役立った書籍、ウェブサイト等	特に書籍やウェブサイトを使っていたわけではないですが、TED というプレゼンテーション動画はよく見ました。この動画サイトは授業でもよく使われるもので、ほとんどが英語で行われているので、英語の聞き取りの練習にもなりました。英語の上達のためだけでなく、アメリカで取り扱われている問題を知るために暇な時などはよくこの動画を見るようにしていました。動画も随時更新されるので、新しい情報もすぐに手に入れることができました。
この留学先を選んだ理由	オローニカレッジを選んだ理由は、この大学が今年初めて提携される大学であるということを知ったからです。今まで提携されてこなかった大学ということで、どのようなところだろうと興味がわきました。また、場所がカリフォルニアのサンフランシスコ付近と、比較的 안전한地域であるというのも理由の1つです。その地域はアジア人が多いと聞いていて、自分が初めての留学ということもあり、最適な場所だと思ったため、その場所に決めました。
大学・学生の雰囲気	サンフランシスコの近くと聞いていたこともあり、やはりアジア人の人数が多かったです。大学周辺も中華料理の店が多く、そこによくいるのもだいたいアジア人でした。コミュニティカレッジということもあり、サークルが盛んというわけではなく、ユニバーシティを目指すために、単位を取るため努力している生徒がたくさんいました。そのため、日本の大学と違い、集団になって仲良くしているという光景はあまり見かけませんでした。
滞在先の雰囲気(寮・アパート・ホームステイ・シェアハウス)	ホームステイ先の家族構成は、白人女性とインド系女性の同性結婚で、そこに8歳の娘さんが1人いました。同性結婚というのは日本ではなじみがありませんでしたが、特に違和感もなく、普通の仲のいい家族に思えました。今まで自分以外にも日本人の留学生を受け入れたことが何度かあるらしく、そのためか出されるご飯はとても口に合いました。近所との交流も盛んで、ハロウィンなどのアメリカの文化を直に触れることができましたと思います。
交友関係	主に仲良くしたのは、ミャンマー人のジョンとマレーシア人のケンでした。この2人とは最初のオリエンテーションで知り合い、ジョンとは特に英語の授業で同じクラスだったので、昼ご飯をよく一緒に食べました。ケンとは休みに一度一緒に旅行に行き、彼の親戚とも交流をしました。そういう意味で、この2人は自分の英会話力の向上のきっかけになりました。自分が帰国する前には2人ともう1人の明治大学の友達と一緒に旅行し、2人とは今でもコンタクトをとっています。
困ったこと、大変だったこと	留学していて、一番大変だったことは、自由時間をどう使うか考えることでした。大学は週4日しかなく、授業も午後2時ごろに終わるため、かなり自由時間がありました。大学や自宅周辺に特に店がたくさんあるわけではなく、留学前半は自由時間に何をすればいいのかわかりませんでした。途中からは周りに自分から声をかけるようにして自ら予定を立てていくようにしたので、留学後半からは上手く時間を使うことができたと思います。
学習内容・勉強について	自分が選択して取った授業は、相互文化コミュニケーションとロックの歴史でした。相互文化コミュニケーションの授業は主にディスカッションで、現地の学生と話す機会を多く持てました。学生との会話を通して現地の文化を知ることができたと思います。また、ロックの歴史の授業を取った理由は、自分が西洋の音楽が好きというのもあり、そこからアメリカの文化や社会を学びたいと思ったからです。それぞれの課題は、プレゼンテーションやレポートがメインでした。

課題・試験について	課題は、留学生向けの英語の授業が多かったです。リーディングとライティングで分かれていて、どちらの授業にもオンラインでの課題があり、それは成績の一部になっていました。リーディングの授業は、毎週必ず単語のテストと、課題図書の本を読み進めるとい課題があり、さらに大学に来て進めなくてはならないラボという課題もありました。ライティングの授業は学期内に3回ほどレポートの課題があり、そのうちの最後が学期末の試験でした。
大学外の活動について	大学の外での課外活動というのは特になく、クラブにも所属はしませんでした。最初のうちはそれに関して悩んでいて、自由時間に何をしたらいいのかわかりませんでした。けれどもそのうち、自分から友達やクラスメイトを誘うようになり、サンフランシスコの観光をよくしました。そのおかげで、サンフランシスコ内は留学を通してすべて周れたと思います。またサンクスギビングの際には友達と一緒に旅行に行ったりして、カリフォルニアのことをよく知ることができたと思います。
留学を志す人へ	留学をする上で一番意識してほしいことは、楽しいというイメージだけで留学に臨まないということです。海外に滞在すると聞くと楽しいイメージを持つ人が多いと思いますが、旅行するのと「行く」のでは全然違うと思います。留学では、交友関係、食、ホストファミリーとの関係など全てがうまくいくというわけではないので、よいイメージを持ちすぎず多少のリスクを想定し、その中で自分が何をしたいのかを考えていくのが大事だと思います。また、そのリスクに当たってしまった場合も落ち込むのではなく、その中でどううまく対応していくか考えるのが重要だと思います。

1 週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中	授業	授業	授業	授業			
	授業	授業	授業	授業			
午後	授業	授業	授業	授業		自習	自習
						自習	自習
夕刻	リーディング ラボ	リーディング ラボ	リーディング ラボ	リーディング ラボ	リーディング ラボ		
夜							